



和歌山大学 共同利用

神戸大学大学院海事科学研究科
附属練習船 深江丸 実習航海

平成26年10月30日(木) 09:15
深江丸(泉佐野港) 集合

泉佐野港・高松港案内図

(深江丸船舶電話： 090 - 3022 - 4020)

練習船深江丸・泉佐野港岸壁停泊中
10月30日09:15 船内(学生ホール)集合

泉佐野港岸壁

南海・JR
りんくうタウン駅

南海電車泉佐野駅



高松港停泊予定岸壁・高松港中央ふ頭

高松港中央ふ頭



深江丸乗船時の注意事項（守るべきこと）

乗船前に

船内で病気やけがのないように、乗船前には体調を整え（睡眠を十分にとること）、乗船中は、沈着な行動を取って、各自が健康に留意した生活を行う事が重要です。

乗船中、体調不良（病気）やけが等の場合には、無理せず速やかに衛生管理担当職員（看護手）、乗組員、運航要員または指導教員に連絡して必要な処置を受けてください。

- ・万が一の病気やけがに備え、必ず学生保険（学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険）に加入すること※

※ 学生保険（学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険）または国内旅行傷害保険等に未加入の者は深江丸に乗船できません。

夏季の航海では、熱中症予防のため、水分・塩分の補給を心がけてください。（スポーツドリンク等を準備して持ち込むこと）

服 装（守らないと乗船できません！！）

- ・深江丸乗船中は活動しやすい服装と、普段使用している帽子を着用してください。袖口やズボンの裾がひらいているもの、飾りのベルト等が出ているものなどは、船内行動に支障となり危険な場合がありますので避けてください。ショートパンツやスカートでは乗船できません。ズボン等を着用してください。
- ・実習や研修中は、ピアス、ネックレス等の貴金属類は身につけないでください。
- ・船の構造上、居住区を一律均等に空調できませんので、暑さ寒さ対策として必要な衣類を準備してください。（緊急時に防寒用として使用できるものも）
- ・スリッパやサンダル・ハイヒール靴等での乗船は許可しません。靴底が滑りにくい、一般的な靴（運動靴等）を着用してください。船内では清潔な靴下を必ず履いてください。

船内では（乗船中の行動について）

船内での集合は、5分前精神に則って、集合時間の5分前には指定された場所に集合し、人員確認を行い報告してください。

船内では以下の事項に注意し、実習を進めてください。

- ・甲板（とくに曝露甲板）への出入りについて注意する。
- ・食事当番は衛生に十分に気をつけ、配膳、片付け等を行う
- ・転落のおそれのある高さ2m以上の高所には昇らない
- ・運転中の機械類には不用意に近寄らない
- ・寄港地で上陸する際には服装を正して上陸し、単独行動はしない
- ・清水を浪費しない

ゴミについて

- ・船内発生ゴミはすべて分別して持ち帰ります。不要物の海中投棄は厳禁します。

緊急時の対応について

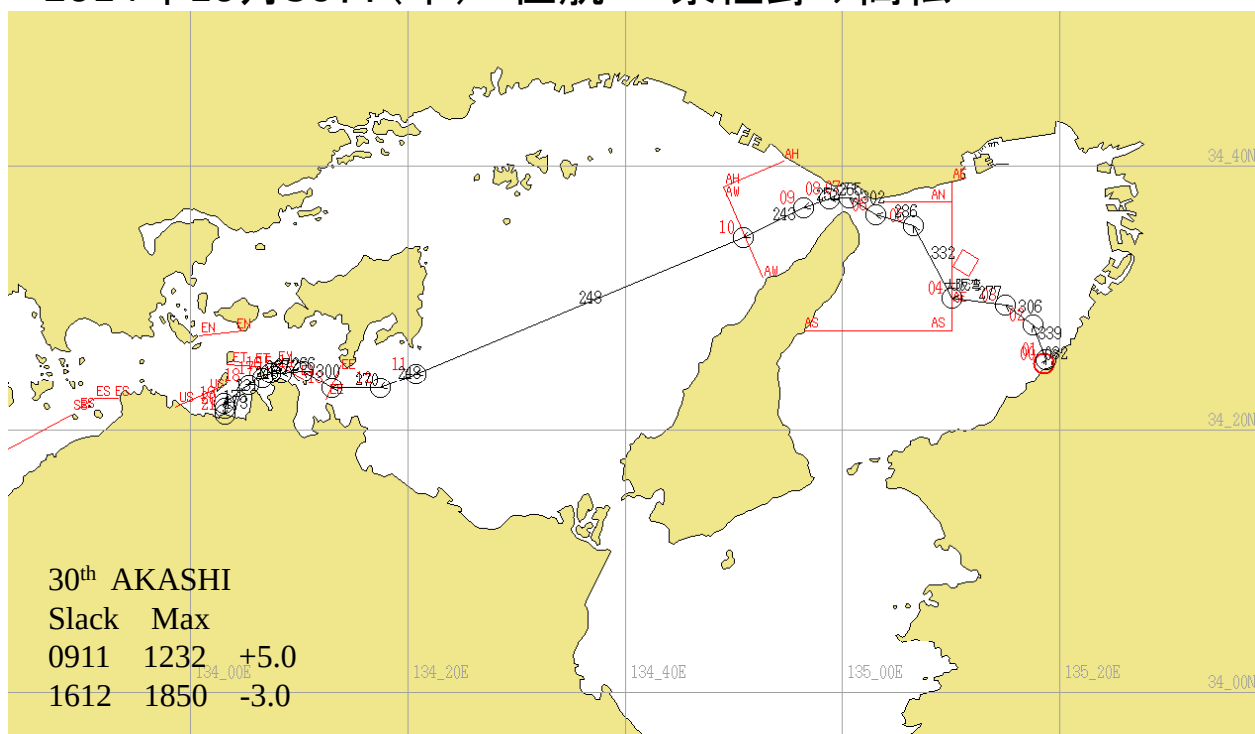
緊急時には、船内放送や非常ベル等で船内に連絡します。

ベルの意味（規約信号）

- ① 非常呼集
- ② 救命艇部署（深江丸では救命いかだ配置；総員退船部署） —
- ③ 防火部署

- ・操練では非常集合場所に集合してください。（タオルを1枚、腕に巻いて）

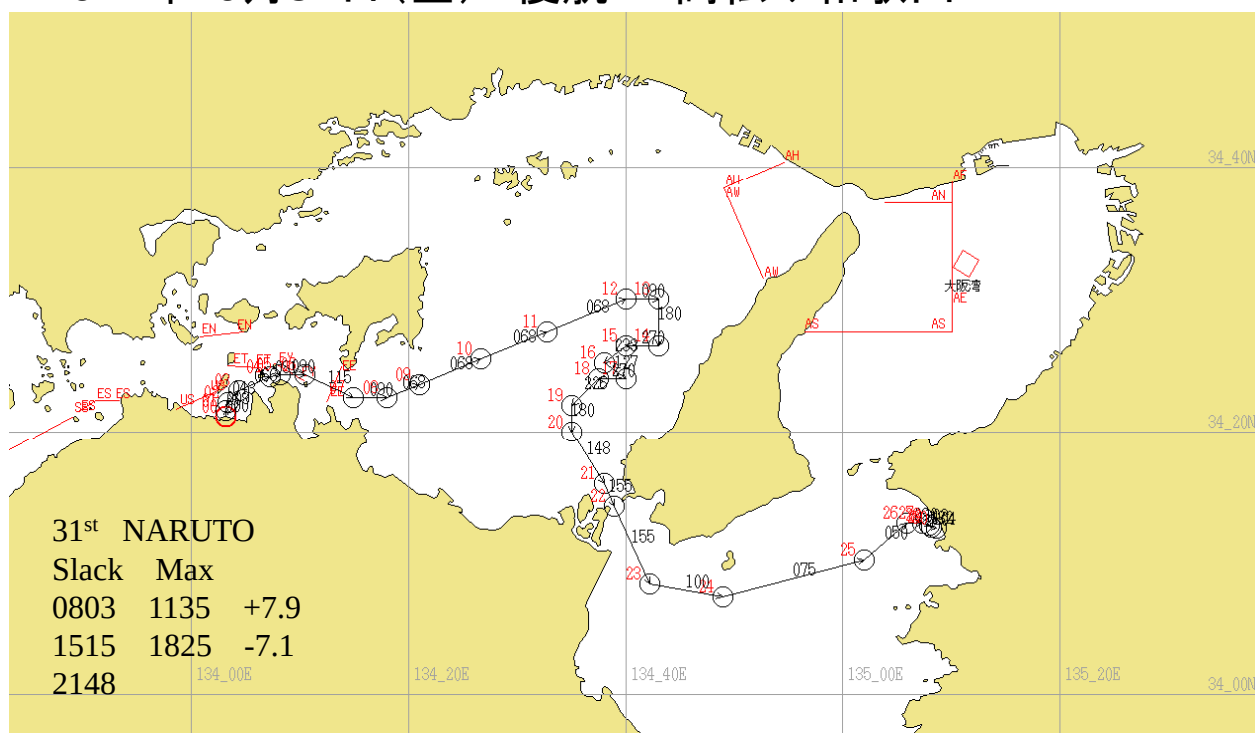
2014年10月30日(木) 往航 泉佐野→高松



09:40 出港・泉佐野
11:50 明石海峡

16:40 入港・高松

2014年10月31日(金) 復航 高松→和歌山



08:15 出港・高松
13:45 鳴門海峡

16:30 入港・和歌山
17:00頃 解散・下船

和歌山港案内図（下船場所）

（深江丸船舶電話： 090 — 3022 — 4020）

練習船深江丸

10月31日17:00頃 和歌山港(西浜ふ頭第6号岸壁) 下船



和歌山港

↓17:45-17:50

南海和歌山港線(和歌山市行) (9分)

和歌山市

↓17:52-17:59

南海本線区間急行(南海難波行)

和歌山大学前

和歌山港

↓17:45-17:50

南海和歌山港線(和歌山市行) (9分)

和歌山市

↓17:59-18:59

南海特急サザン50号(南海難波行) (60分)

南海難波